

## ○令和4年6月1日 総務委員会の審査を行いました。

県議会の各委員会では、毎年テーマを定めて現地視察を行い、関係者から御意見等を伺っておりますが、今回は、コロナ禍の状況を鑑みて、現地視察に代え、県議会の委員会室に説明者を招き、取組内容について意見聴取する形で行いました。

総務委員会では、今年度のテーマを「多様な人材による地域活性化について」、「地方税のキャッシュレス納税の推進と徴収体制の強化について」及び「地域における犯罪防止対策の推進等について」と定めています。

まず、綾川町地域おこし協力隊の金盛友彦氏から、綾川町の地元住民と連携した地域おこし協力隊の地域活性化の取組について説明を受け、質疑を行いました。



次に、高松税務署から、キャッシュレス納付の推進についての説明を受け、質疑を行いました。



最後に、香川大学サイバー防犯ボランティアSETOKUから、同団体の活動状況等についての説明を受け、質疑を行いました。

